

学校の適正な在り方、入札不落の対応について

持続可能な村づくりのために／新庁舎建設について

村長／総務課長 保育園・学童・小中学校など統合が必要

新庁舎建設費高騰を予想していいながら設計変更を考えず、住民が減少する現状で当初予算の設計で進めるごとにについて、予算の増額は安易な考え方ではありますか。また設計会社は今回の不落をどう受け止めていますか。

答 施設一体型小中一貫校の開校で村の考え方と一致するものです。現在の校舎を活用して施設分離の一貫校を開校します。その後中学校の敷地内に小学部新設を予定し、隣接地に保育園・学童を併設することが望ましいと考えます。時期は令和11年度施設分離型で開校し、令和13年度より施設一体型を目指します。令和8年度から検討していくます。基本的な構想がまとまりた段階で住民説明と保護者説明を予定しています。

問 小中学校あり方検討委員会の答申を受け、今後明はどのようにするのかお聞かせください。

の見解です

答 約17億円から約6億円増額し、約23億円になると見込んでいます。しかしながら地方債の活用に向けて附の協力をいただいて、この事業を中止するることは不可能になります。そこで地方債活用が可能なことと、一般財源の負担額は約7億586万円にとどまります。当初財政調整基金を取り崩して、地方債の活用等で取り崩しを回避できることで、財政調整基金のおよそ10億円を維持確保できます。このように村の実質負担額が大幅に抑えられていますことから、今後計画されている事業が実施できなくなることや、住民サービスの低下を招くことはないと考えます。今後も持続可能な村づくりの観点から、議会や関係者とに協議し、適切に協議していきます。

問 概算予算はいくらで予定して いますか。また新
府舎建設不落結果を受け再
考する考えはあるのか、将
来の行政運営をお聞かせく
ださい。

村内のツキノワグマ痕跡の現状把握について

東秩父村におけるツキノワグマの出没対応について 産業観光課長 獣害会報から情報収集しています

問 連日ニュース番組等で取り上げられる「アーバンベア」に対する村民の不安全感を軽減するためには、お互いの意見交換や情報を共有したり、専門家を講師として招き、「人身被害防止を学ぶ会」を開催して講習会を主催で開催しますが、どうか。」

答 村設置の既存カメラは基本的に連続録画方式のため、定点観測への活用には適していませんが、クマの出現出没の日時・場所等をある程度特定した上で、映像を利用していいきまでの防犯はできる。しかし、この方法は、設置するカメラの数によっては、監視範囲が狭くなる可能性があります。

長としての考えはいかがで
しょうか。